

第 3 回 美浦村統合小学校建設委員会資料

令和 2 年 1 1 月 2 4 日

美浦村教育委員会 学校教育課

統合小学校建設室

目 次

1	統合小学校設置に向けての諸課題の対応について	1
	(1) グラウンドの確保について	1
	(2) 遊具、ビオトープ等の設置について	2
	(3) 駐車場の確保について	2
2	大洗南小学校・南中学校及び銚田北小学校・北中学校視察報告 について	4
	(1) 視察の概要	4
	(2) 大洗町立大洗南小学校・南中学校について	4
	ア 大洗南小学校の概要	4
	イ 大洗南中学校の概要	10
	(3) 銚田市立銚田北小学校・北中学校について	11
	ア 銚田北小学校の概要	11
	イ 銚田北中学校の概要	16
3	美浦中学校の敷地内に統合小学校を設置するB案に関する 検証について	17
	(1) 検証結果について	17
	(2) 統合小学校校舎の具体的な内部構成検討に向けた作業に ついて	17
	・検証結果	
	プラン1：美浦中学校校舎東側に設置する場合	18
	プラン2：美浦中学校校舎西側に設置する場合	20
	プラン3：美浦中学校校舎両側に設置する場合	22

1 統合小学校設置に向けての諸課題の対応について

統合小学校の設置場所に関し、新たな用地を取得して統合小学校を設置するA案及び美浦中学校の敷地内に統合小学校を設置するB案について、これまで2回にわたり美浦村統合小学校建設委員会において検討を行ってきた。

その中で提示された質問や課題等については、以下のような対応を図っていく。

課 題	対 応	
(1) グラウンドの確保について	A 案	特に課題なし。
	B 案	統合小学校を美浦中学校敷地内に設置することによる児童生徒数の増加により、部活動時、体育の授業時及び休み時間等におけるグラウンドの狭小化についての懸念が出された。 ① 統合小学校設置によるグラウンドへの影響について 統合小学校の設置形態次第で、現状のグラウンドに影響を与えず美浦中学校敷地内に設置することは可能と考えられる。 ② 部活動時について 美浦中学校には、200Mトラック、野球場、ハンドボールコート、テニスコートが配置されている。 部活動においては、小学生が放課後速やかに下校するため部活動に影響ないと考えられる。 ③ 体育の授業について 小学生と中学生の体育の授業等については、6時間程度重なると想定されるが、グラウンド、体育館及び教室等の活動場所を事前に調整する（体育の年間指導計画も含む）ことにより支障は起こらないと考えられる。 ④ 休み時間等について 中間休みや昼休みにグラウンドや遊具を活用するのは概ね小学生に限られると見込まれることから、小学生と中学生が交錯して生じる問題の可能性は低いと考えられる。

		⑤ テニスコートの活用について グラウンド確保の一環として、美浦中学校のテニスコートの有効活用を検討していく。
--	--	---

課 題	対 応	
(2) 遊具、ビオトープ等の設置について	A 案	遊具については特に課題なし。 ビオトープについては、統合小学校開校後に教育上の必要性を判断したうえで対応を検討していく。
	B 案	ブランコ、滑り台等の新たな遊具の設置が必要となる。 なお、遊具の種類及び設置場所等については、設計を行う段階で吟味を行っていく。ビオトープについてはA案と同様である。 なお、必要に応じて校内施設の配置換え並びに学校敷地の拡張の検討を行う。

課 題	対 応	
(3) 駐車場の確保について	A 案	新たな用地を取得して統合小学校を設置する場合の駐車場数の見込みは、来客及び職員用として 60 台～70 台程度の整備と想定される。 小学校全体の行事を想定して上記以外に 500 台程度の駐車場を確保すると仮定した場合、90° 後退駐車場の駐車場で自動車の通路を含め 1 台当たり 23.79 m²の面積が必要になり（出典：「造園施行管理技術編」平成 6 年改訂版）、駐車場全体で約 12,000 m²の土地が必要と見込まれる。 駐車場として確保すべき台数は今後検討を重ねる必要があるが、統合小学校を設置する場所によって徒歩圏内で既存の公共施設等の駐車場利用が可能か否かで大きく影響を受ける可能性がある。 利用が難しい場合は、必要となる駐車場用地の取得及び整備が不可欠となり、統合小学校の設置期間及び整備経費に影響があると考えられる。

	B 案	美浦中学校の敷地内に統合小学校を設置する場合の駐車場数の見込みは、小・中学校それぞれの来客及び職員用として併せて 110 台～120 台程度の整備と想定される。 美浦中学校の駐車場の台数は、現在 60 台程度であるため、統合小学校校舎等の詳細な設計を行う段階で駐車場の効率的な配置方法を検討し台数の確保を図る。 なお、学校行事を小・中学校同日に実施しない運用をすることにより小・中学校それぞれの駐車場の相互利用するほか、体育祭時には荷物の搬入の柔軟性を高めるなど、保護者の協力を得たうえで徒歩圏内にある美浦村役場、保健センター、中央公民館及び光と風の丘公園駐車場を有効に利用することが考えられる。 さらに、現在の敷地内での確保が難しい場合は、隣接地を含め近隣の土地を活用することによる駐車台数の確保を検討していく。
--	-----	---

2 大洗南小学校・南中学校及び銚田北小学校・北中学校視察報告について

統合小学校の目指す教育の方向性は、小学校及び中学校の基本的な枠組みは残し、児童・生徒は小学校・中学校に在籍しながら義務教育 9 年間の一貫教育を行う「小学校・中学校併設型の小中一貫教育」である。

そのため、統合小学校設置方法の参考とするため、小学校・中学校の校舎を併設して小中一貫教育に近い形で教育を行っている大洗南小学校・南中学校及び銚田北小学校・北中学校の視察を実施した。

詳細は以下のとおりとなる。

特に小学校についてはそれぞれの配置図、各階平面図を記載している。

(1) 視察の概要

ア 視察実施日

- ・令和 2 年 10 月 26 日（月）
- ・10：00～11：30 大洗町立大洗南小学校・南中学校施設見学
- ・13：30～15：00 銚田市立銚田北小学校・北中学校施設見学

イ 視察出席者

- ・美浦村統合小学校建設委員会：山崎委員長、野口副委員長
- ・美浦村教育委員会：富永教育長、木鉛教育次長、小山学校教育課長、森永指導室長

(2) 大洗町立大洗南小学校・南中学校について

ア 大洗南小学校の概要

- ・開校：平成 28 年 4 月
- ・既存の大洗南中学校敷地内に小学校を建築した。
（理科室等を除く特別教室を小・中学校共用としているため渡り廊下で小・中学校が連結されている。）
- ・児童数：228 人
- ・学級数 13 クラス（普通 9 クラス、特別支援 4 クラス）

・施設写真



全 景



昇降口



普通教室



採光（中庭）



特別支援教室



案内図

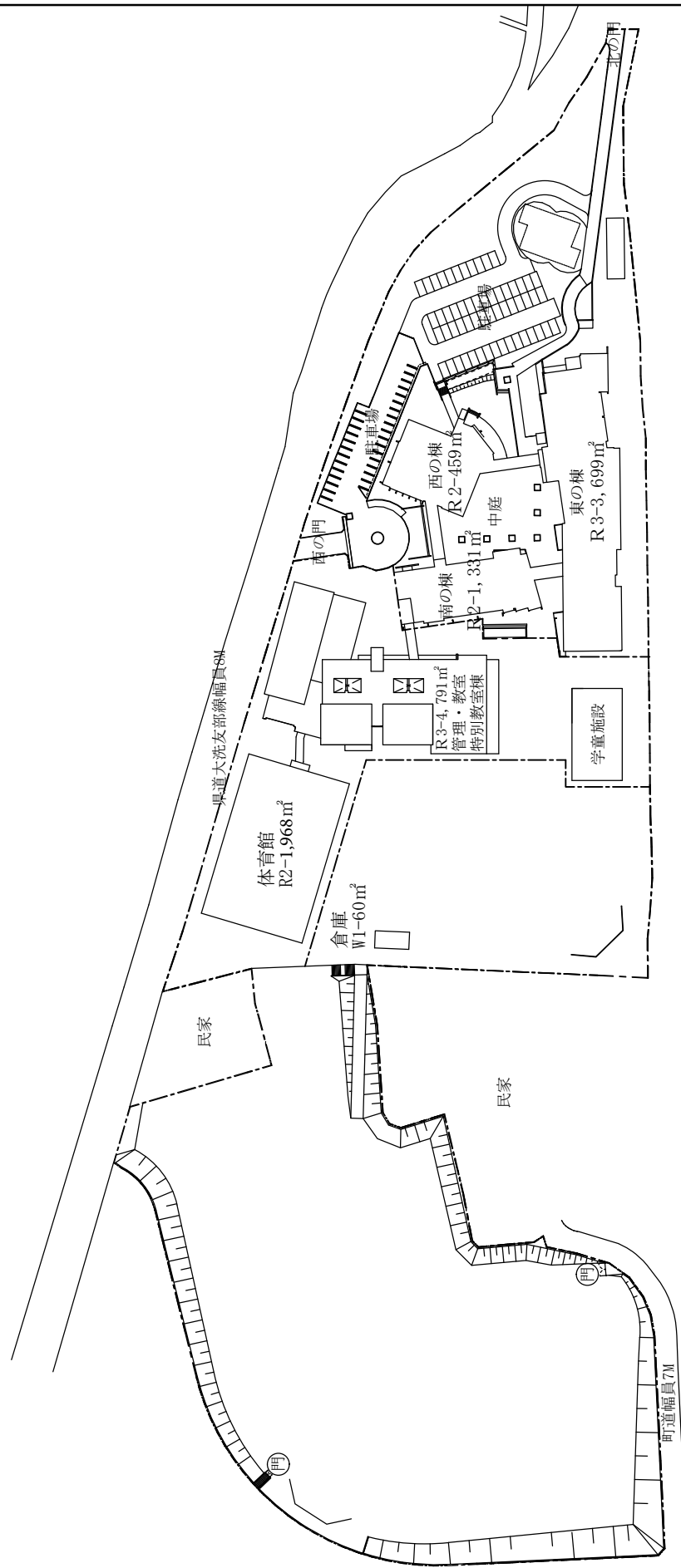


多目的ルーム



保健室

■大洗南小学校 1/2,000



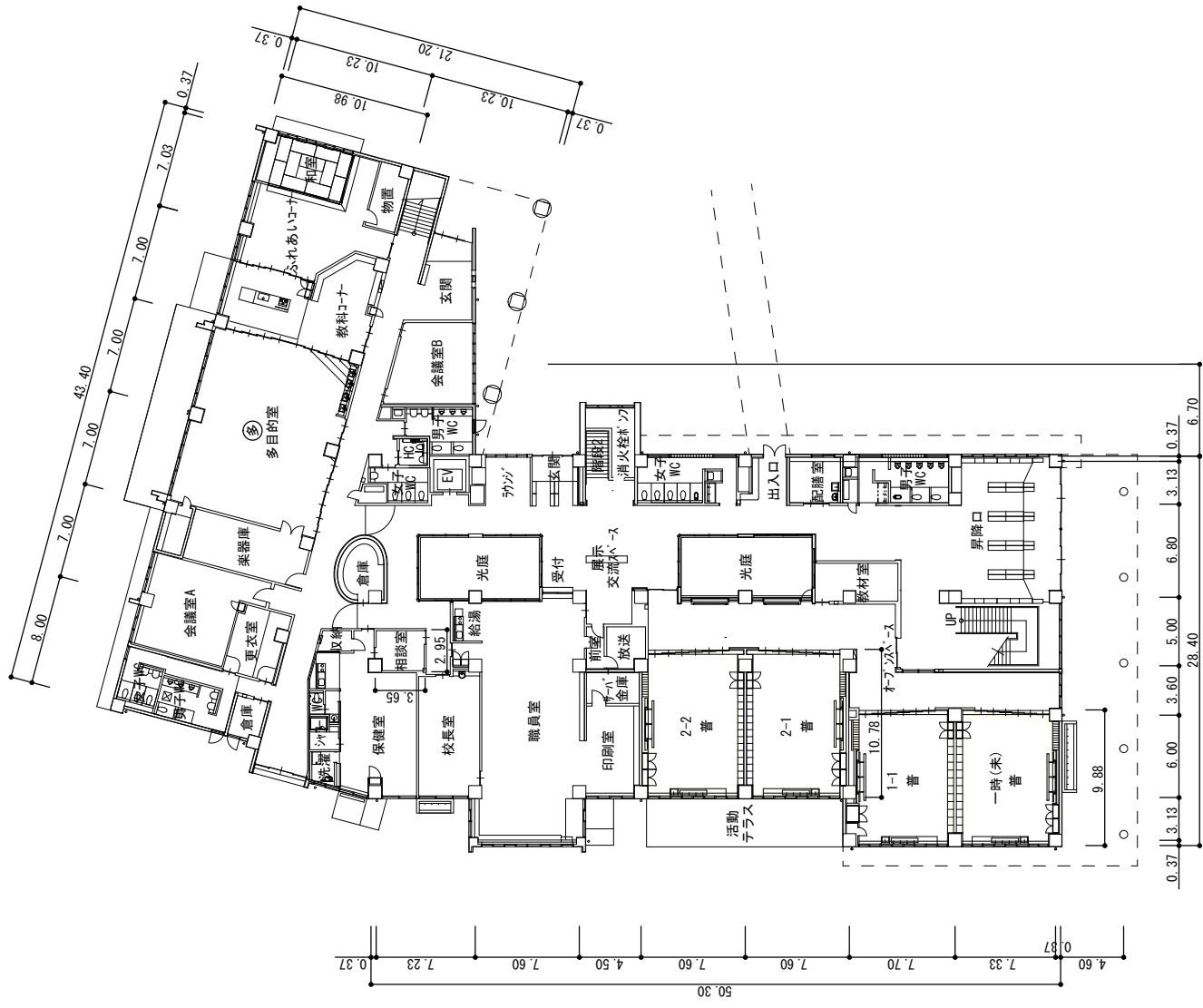
国道51号線幅員19M

方位

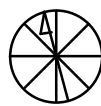


(北に矢印を付す)

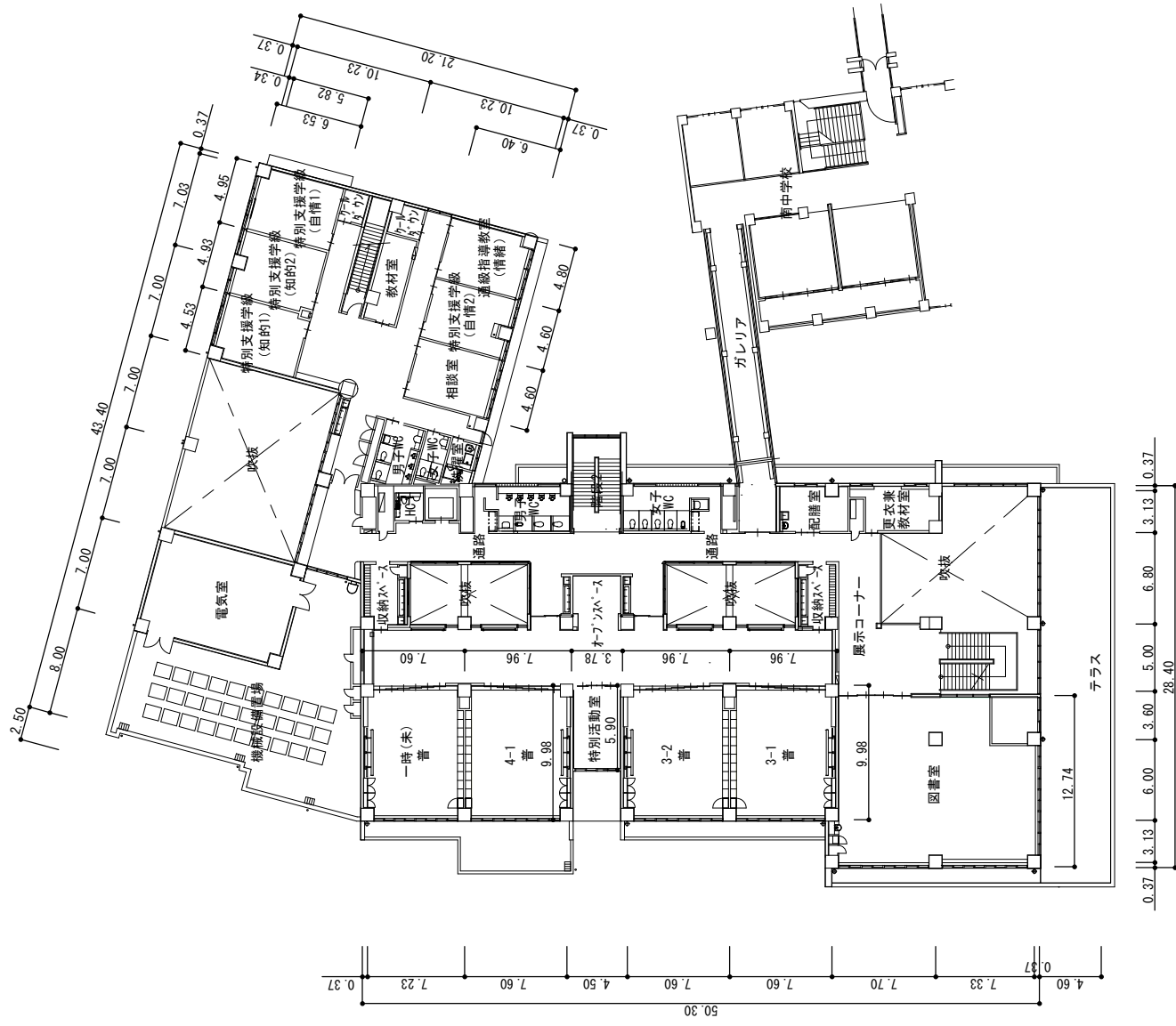
■大洗南小学校(1階) 1/500



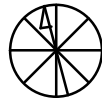
方位



(北に矢印を付す)



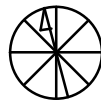
方位



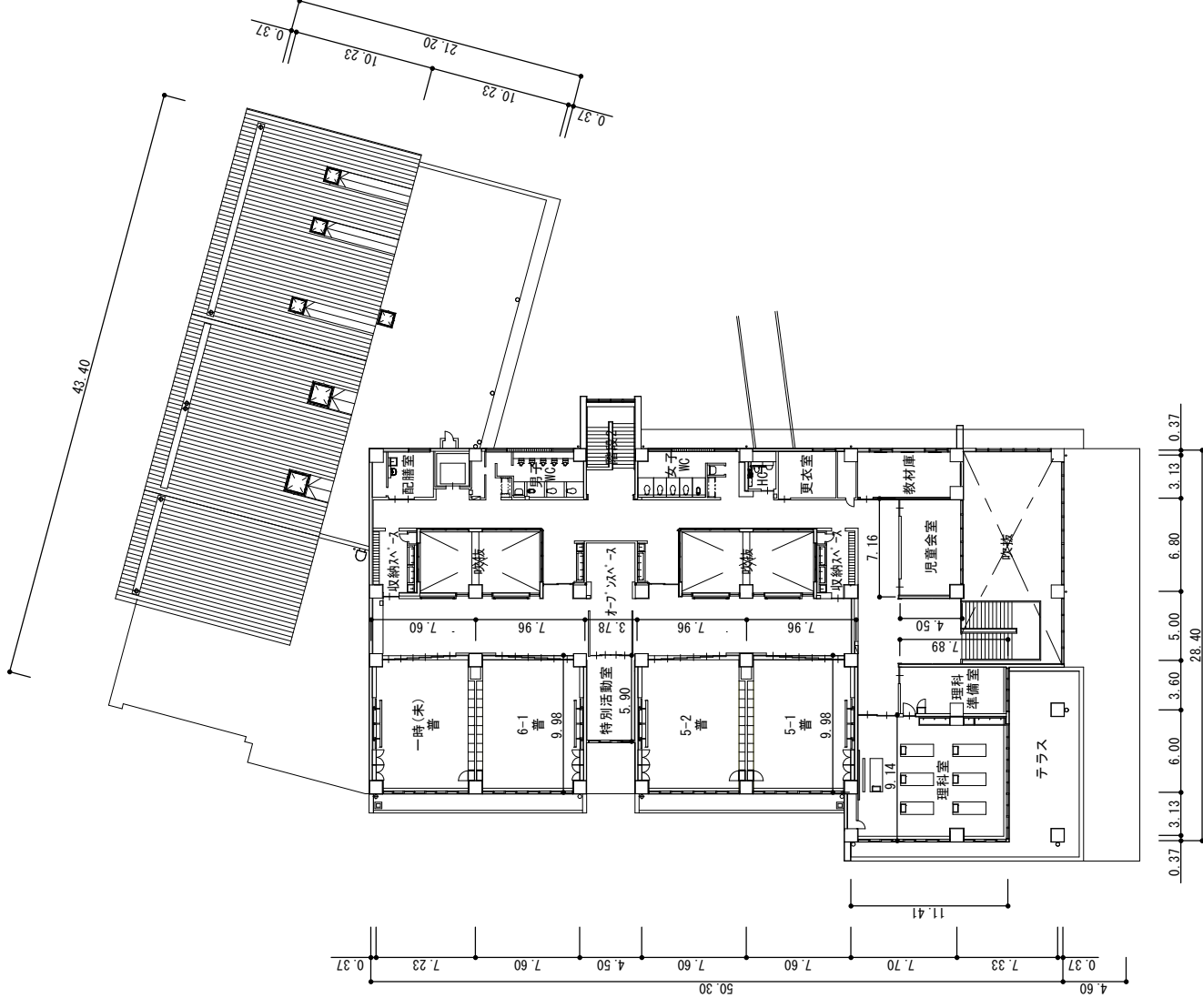
(北に矢印を付す)

■大洗南小学校(3階) 1/500

方位



(北に矢印を付す)



イ 大洗南中学校の概要

- ・開校：平成12年4月
- ・開校時から教科教室型の学校運営を開始。（県内初）
- ・生徒数：126人
- ・学級数7クラス（普通5クラス、特別支援2クラス）
- ・施設写真



全 景



教科教室 1



教科教室 2



理科室



ホームベース



多目的ホール



音楽室



ランチルーム

(3) 銚田市立銚田北小学校・北中学校について

ア 銚田北小学校の概要

- ・開校：平成28年4月
- ・既存の銚田北中学校敷地内に小学校を建築した。
- ・児童数：408人
- ・学級数18クラス（普通12クラス、特別支援6クラス）
- ・通学の状況：通学距離2km以上はスクールバスを利用。
利用児童は317人、スクールバス11台利用。
- ・施設写真



全 景



普通教室



特別支援教室



保健室

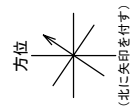
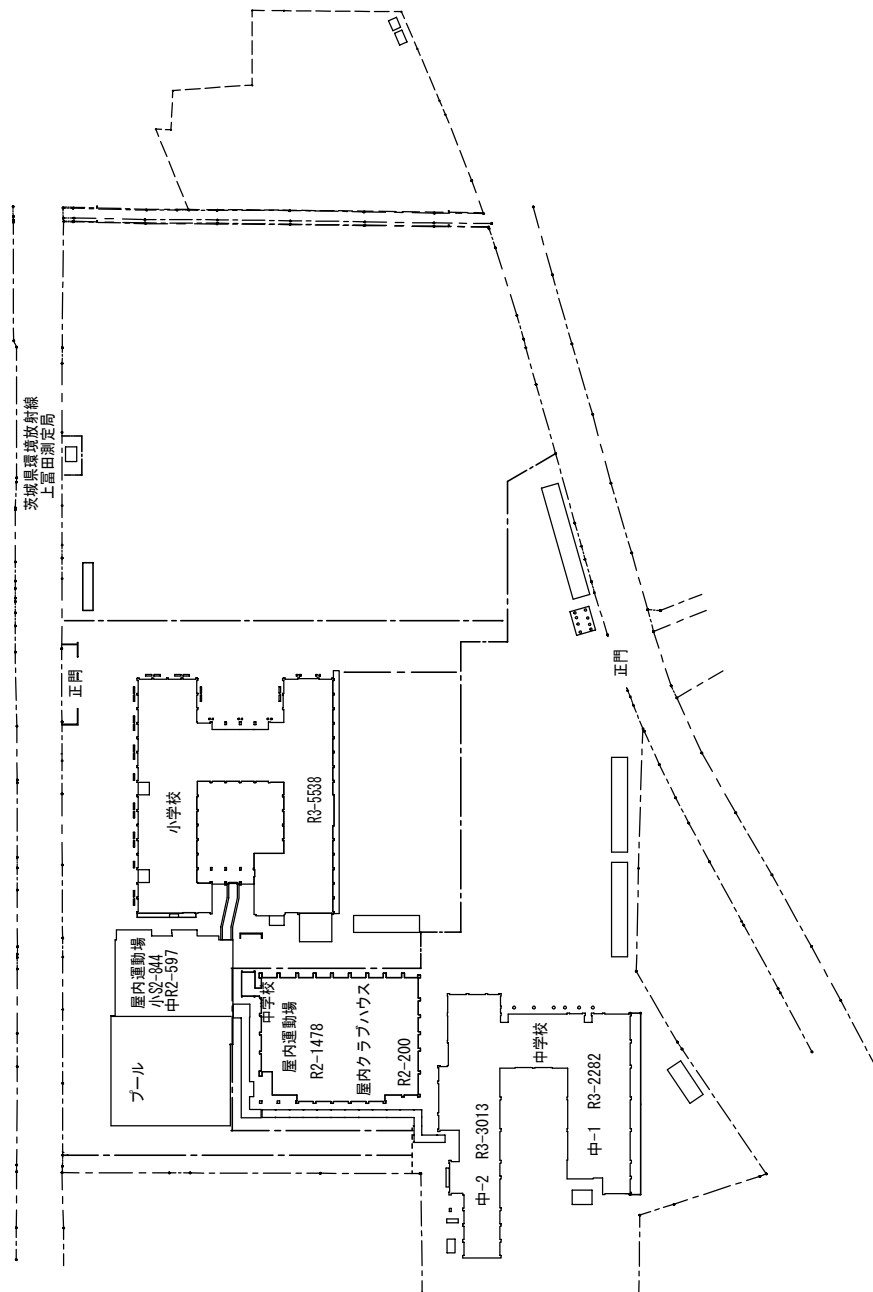


図書室

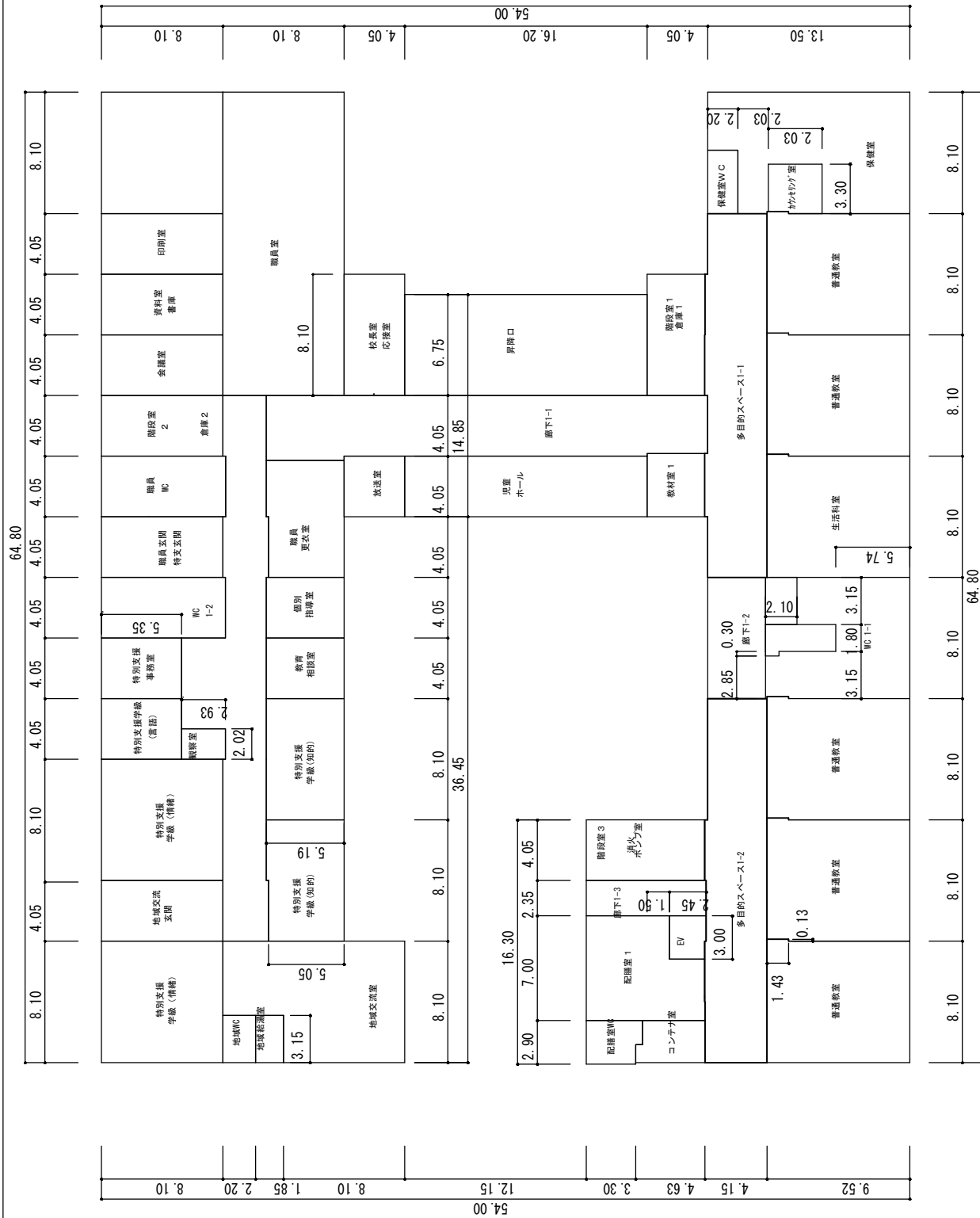


通学バス

■ 鉾田北小学校 1/1,800

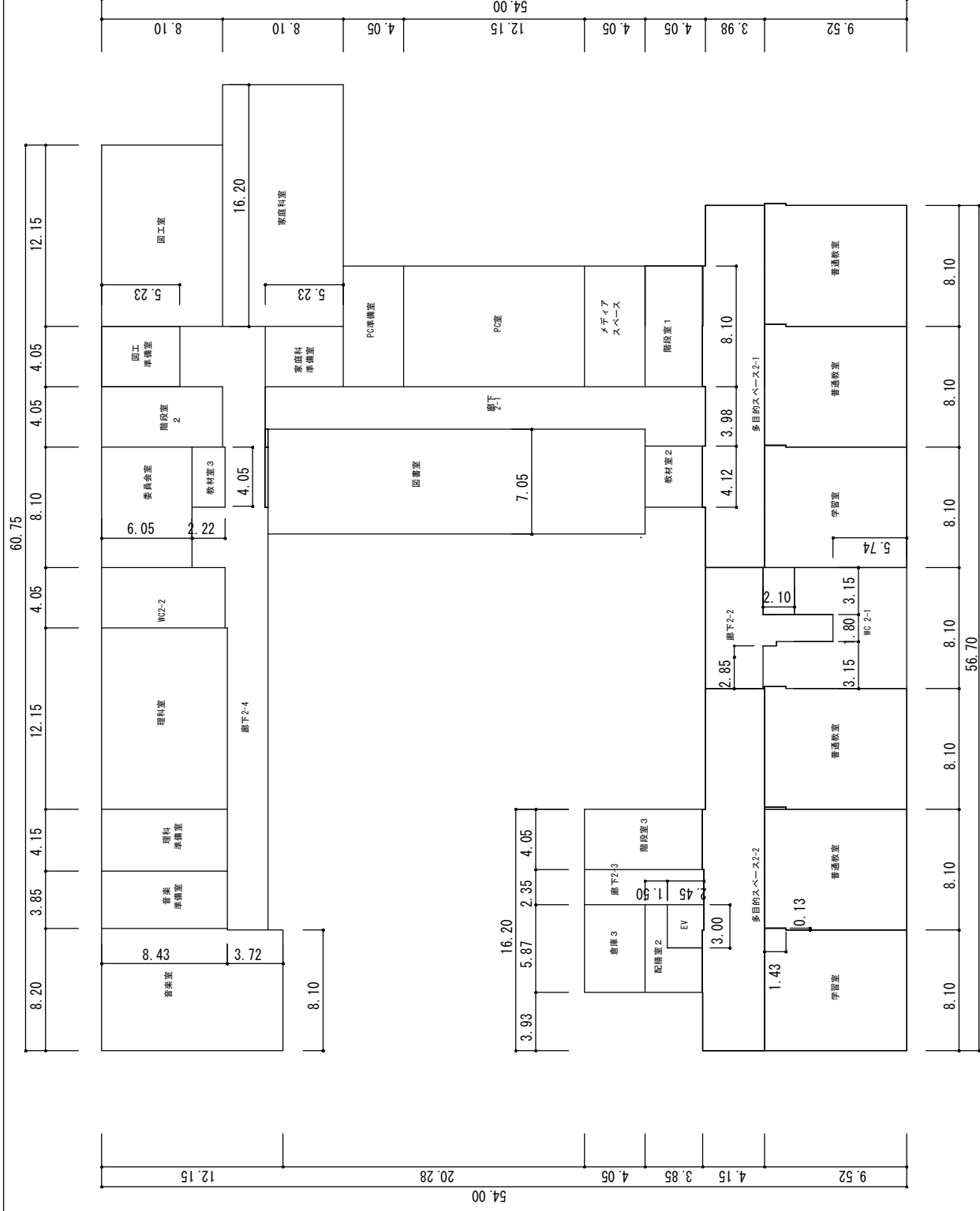


■鋒田北小学校(1階) 1/600

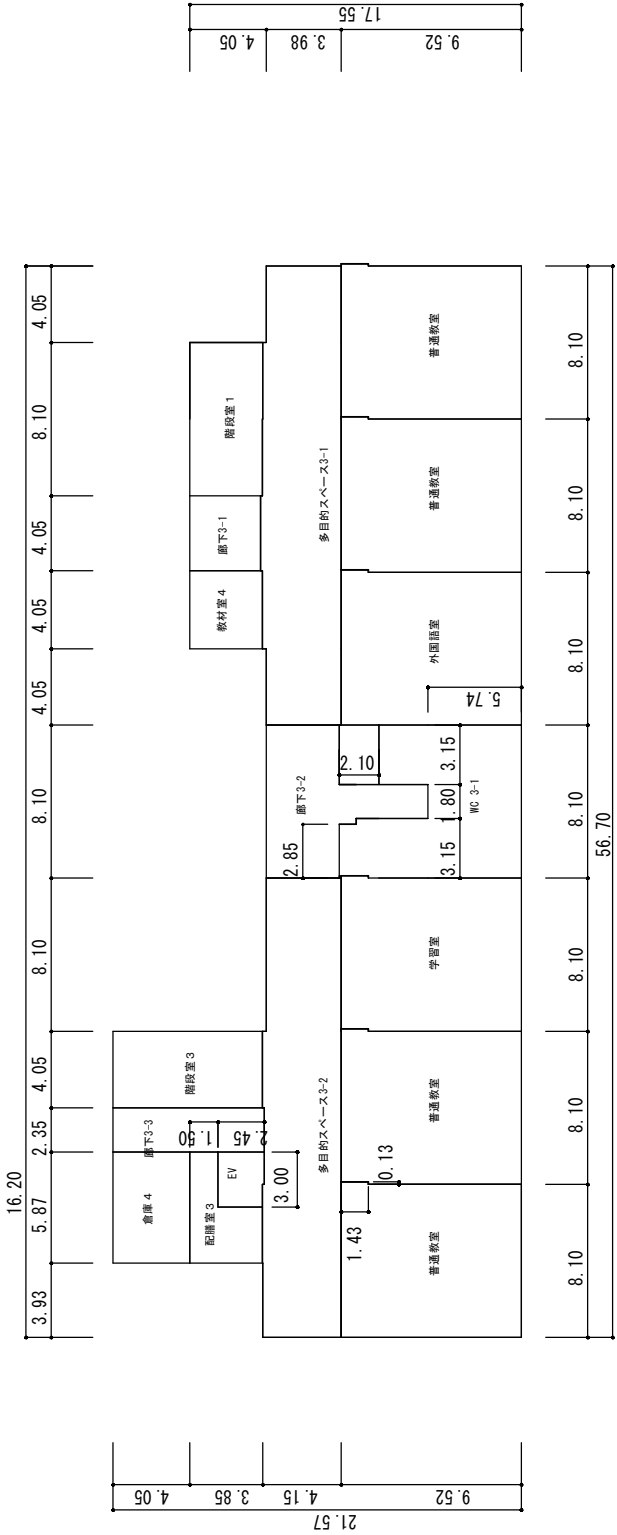


1階

■ 鉾田北小学校(2階) 1/600



2階



イ 銚田北中学校の概要

- ・開校：平成27年4月
- ・以前より銚田北中学校の敷地であり、敷地の空き部分に新たな中学校校舎を建築した。（北小学校は、旧北中学校校舎跡に建築した）
- ・生徒数：222人（普通6クラス、特別支援5クラス）
- ・施設写真



全 景



昇降口



普通教室



P C ルーム



オープンスペース



トイレ洗面台

3 美浦中学校の敷地内に統合小学校を設置するB案に関する検証について

(1) 検証結果について

美浦中学校の敷地内に統合小学校を設置するB案については、第1回会議資料で設置のイメージをお示ししているが、実際にどのような形状での設置が可能か検証を行うため設計業者へ委託を行った。

提示された設置の形状は、

- ・プラン1 美浦中学校校舎の東側に設置
- ・プラン2 美浦中学校校舎の西側に設置
- ・プラン3 美浦中学校校舎の東側を中学校、西側を小学校として設置となり、第1回会議でお示ししたイメージに近い設置の形状が可能と見込まれる。

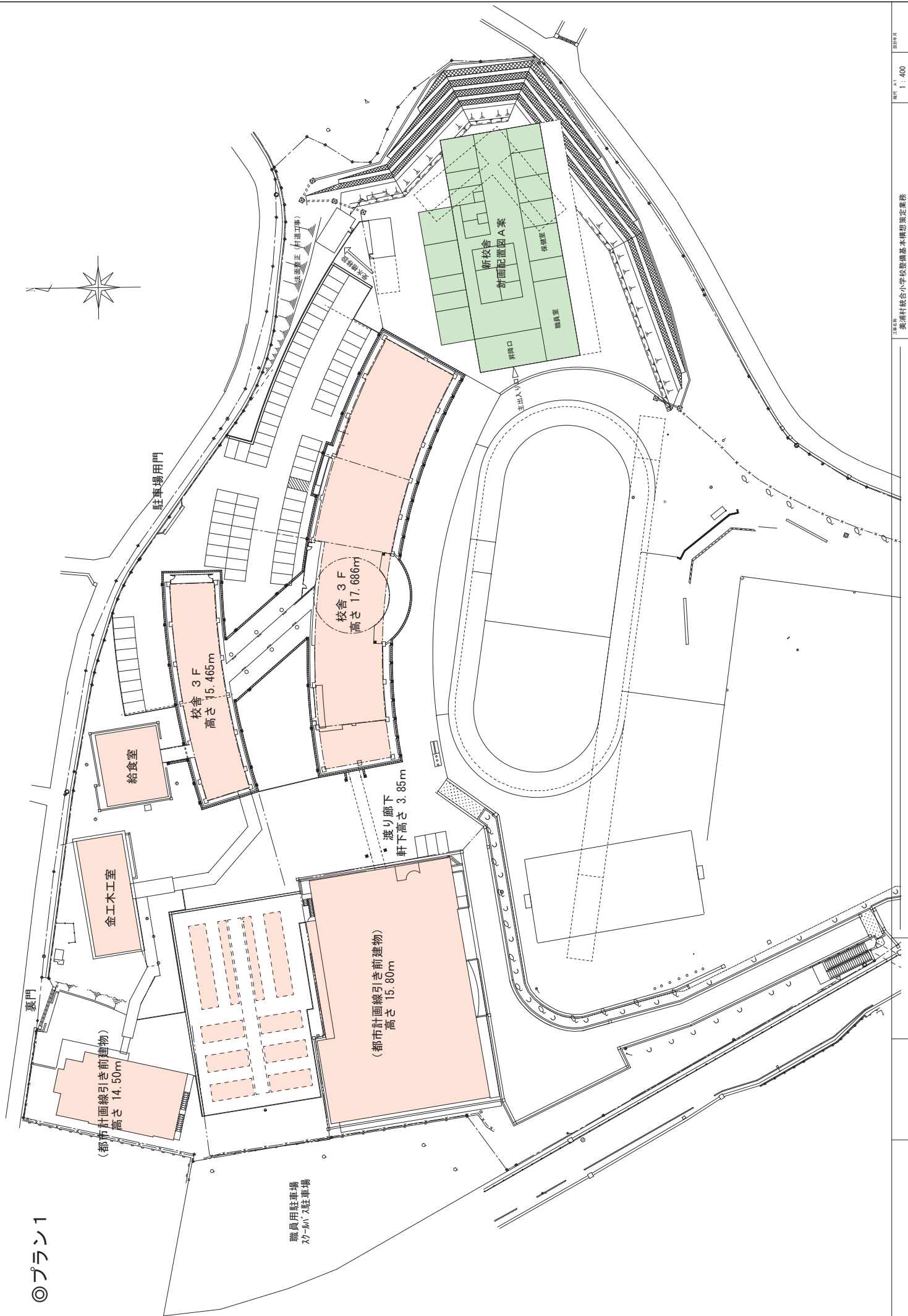
上記の3プランについての詳細は次ページ以降に記載している。

なお、それぞれのプランの内部構成は、将来の児童数を見込んで必要となる普通教室18室、特別支援教室4室を基本として特別教室、管理諸室等を含む校舎となっている。

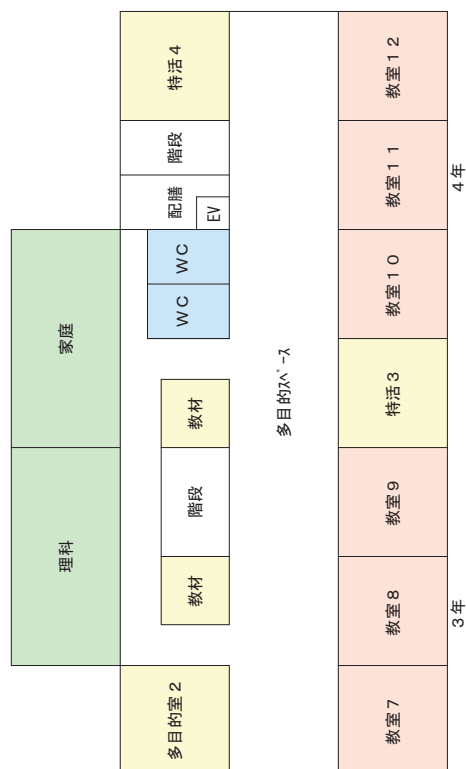
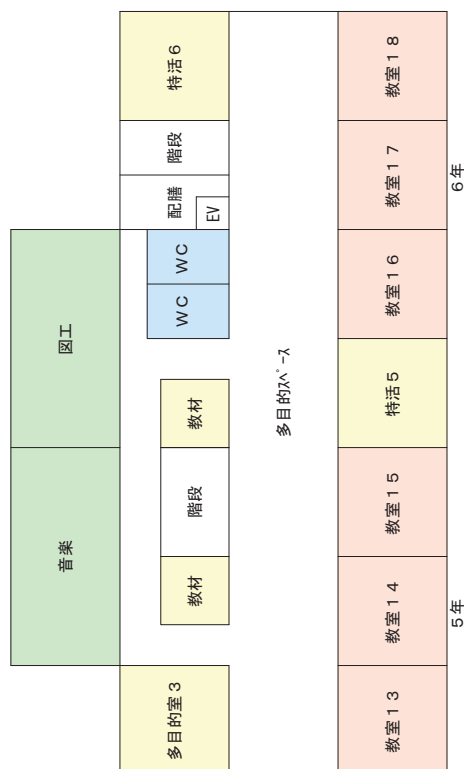
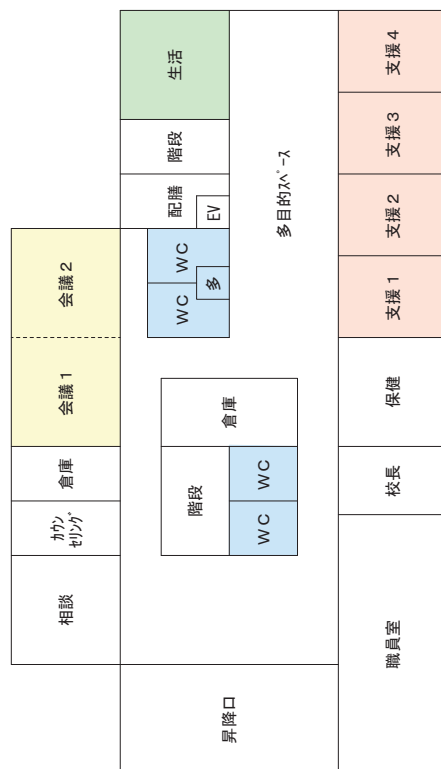
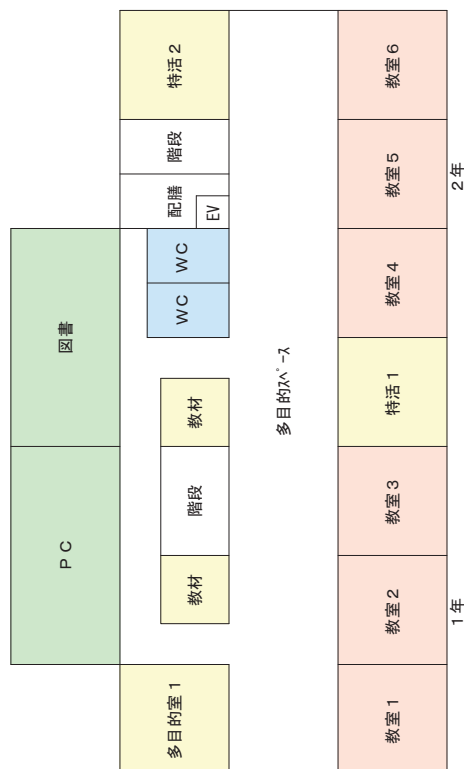
(2) 統合小学校校舎の具体的な内部構成検討に向けた作業について

統合小学校校舎の具体的な教室等の構成については、建設検討委員会において設置場所が決定された後、設置される場所に沿ったレイアウトの検討を教職員及び有識者等の意見を取り入れながら教育委員会内で進めていく。

◎プラン1



工務局 美浦村総合小学校整備基本構想策定業務 配置図 (A案)	図面番号 1 : 400	図面枚数 1 : 400
	図面内容 1 : 400	図面番号 1 : 800
	図面内容 1 : 800	図面番号 1 : 800



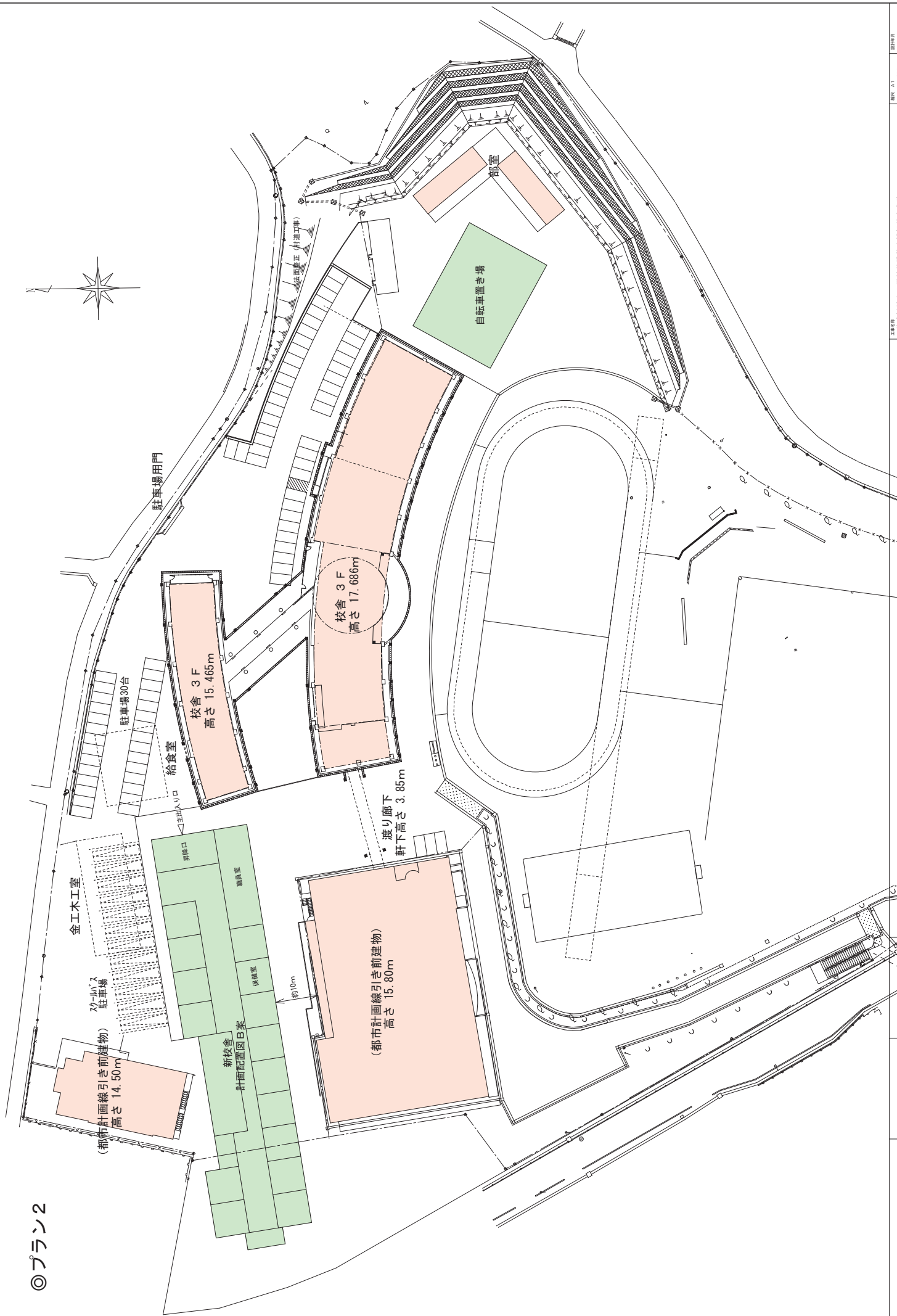
1階平面図 1,600m² (484坪)

3階平面図 1,600m² (484坪)

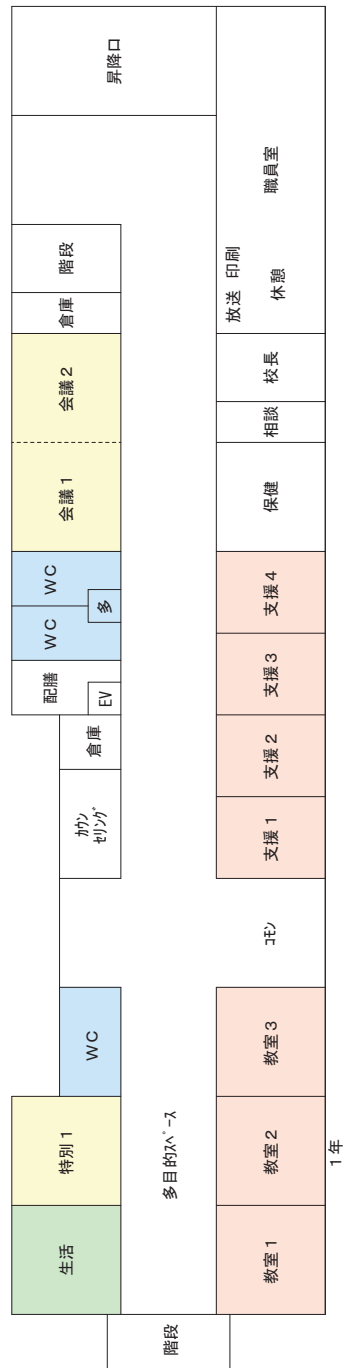
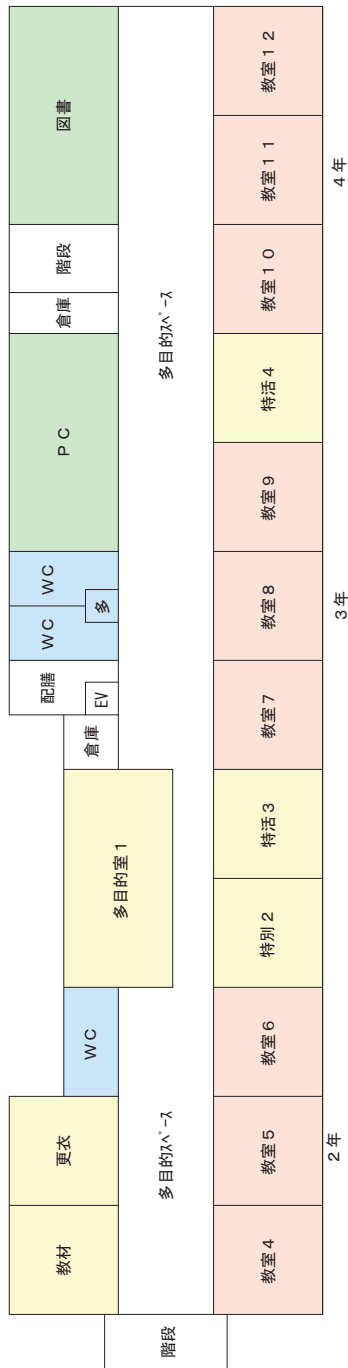
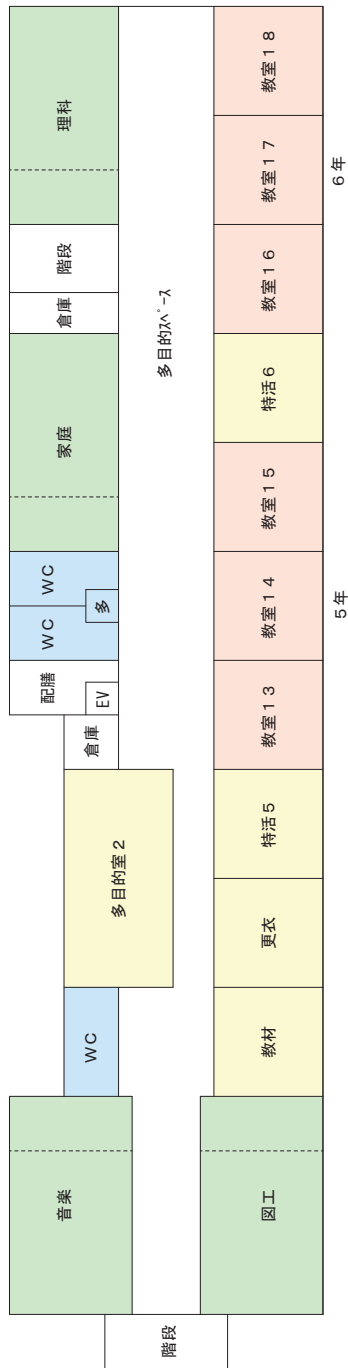
4 階平面図 1,600m² (484坪)

延床面積 6,400m² (1,936坪)

◎プラン2

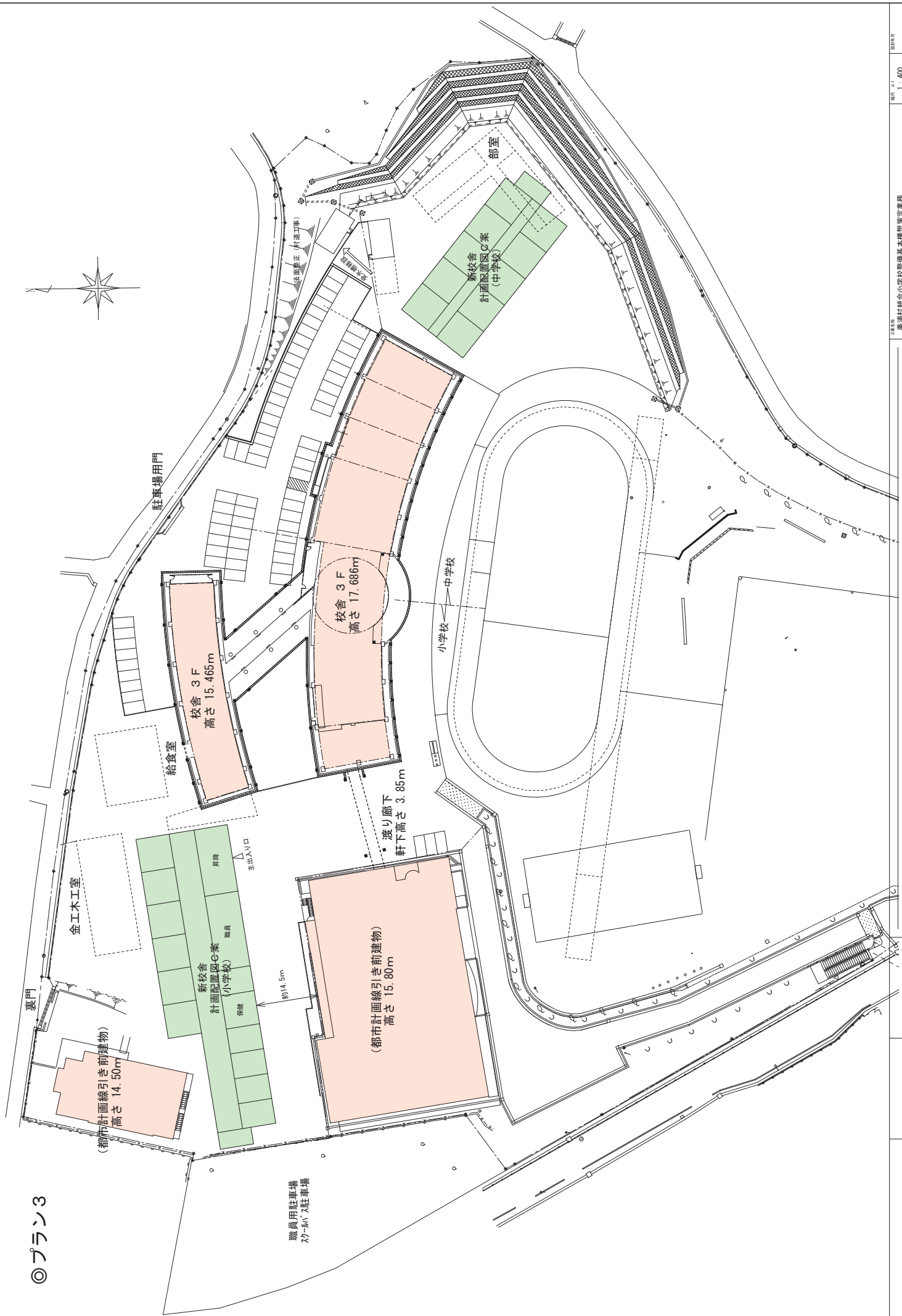


工務部 建築課		設計年度	設計者	設計者	設計者
美浦村総合小学校整備基本構想策定業務		設計年度	設計者	設計者	設計者
配膳図 (B案)		設計年度	設計者	設計者	設計者
1 : 400		1 : 400	1 : 400	1 : 400	1 : 400
1 : 800		1 : 800	1 : 800	1 : 800	1 : 800

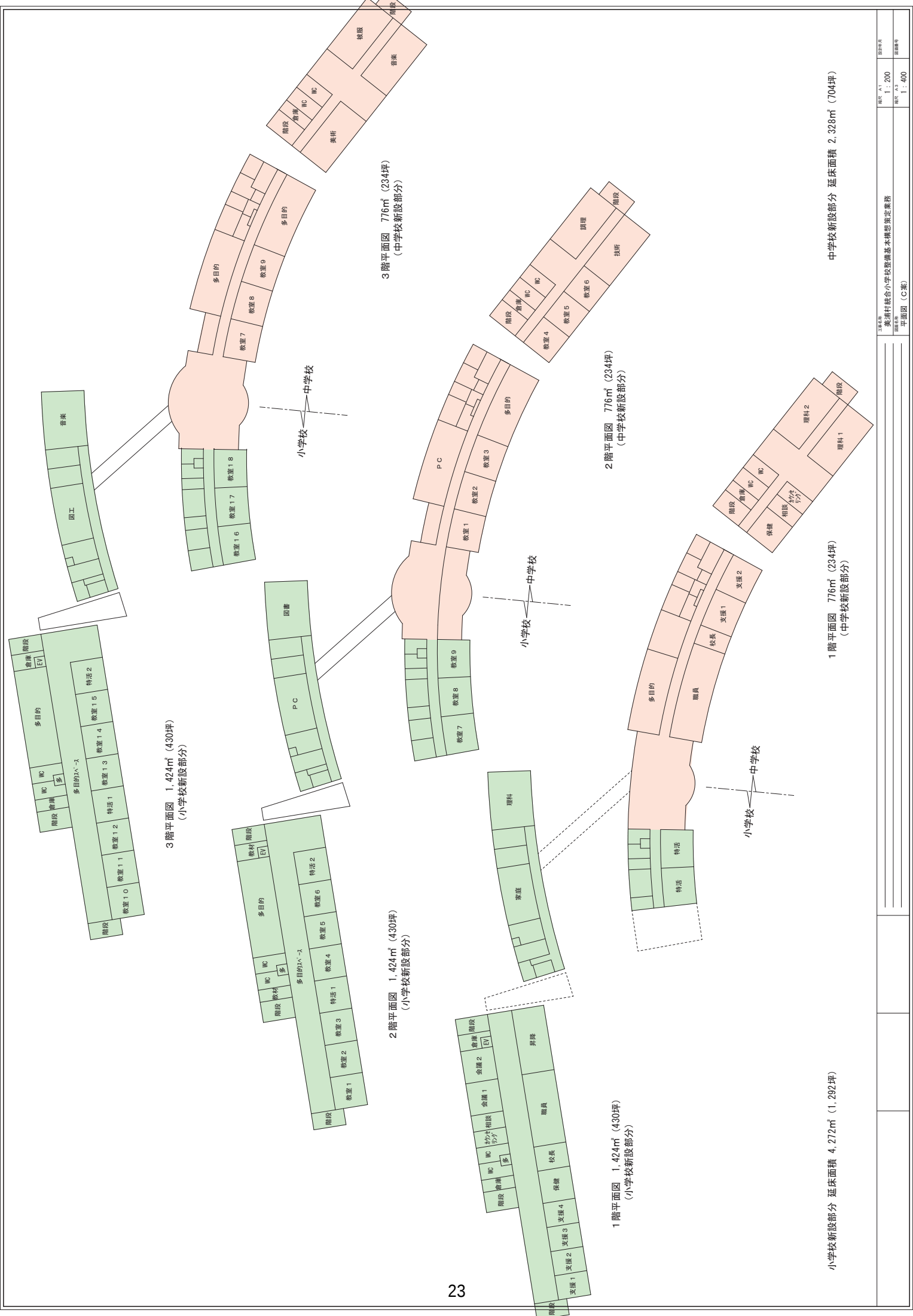


延床面積 6,438㎡ (1,947坪)

◎プラン3



工務局 美濃市 美濃市総合小学校整備基本構想策定業務		図面番号 A.1	縮尺 1 : 400	図面枚数 1 : 800
美濃市総合小学校整備基本構想策定業務		図面名 配置図 (C案)		



小学校新設部分 延床面積 4,272㎡ (1,292坪)		中学校新設部分 延床面積 2,328㎡ (704坪)	
1階平面図 1,424㎡ (430坪) (小学校新設部分)		1階平面図 776㎡ (234坪) (中学校新設部分)	
2階平面図 1,424㎡ (430坪) (小学校新設部分)		2階平面図 776㎡ (234坪) (中学校新設部分)	
3階平面図 1,424㎡ (430坪) (小学校新設部分)		3階平面図 776㎡ (234坪) (中学校新設部分)	
図面名称 平面図 (C案)		図面名称 平面図 (C案)	
縮尺 A1 1 : 200		縮尺 A1 1 : 200	
縮尺 A3 1 : 400		縮尺 A3 1 : 400	
設計年月		設計年月	
設計者 美浦村総合小学校整備基本構想策定業務		設計者 美浦村総合小学校整備基本構想策定業務	